

東広島医療センターNEWS
Higashihiroshima Medical Center News

大沢田

おお そう た

平成23年 春号
Vol.100

大沢田の名は、病院前にある大沢田池に由来します。古くは大蔵田池と言われていましたが、今では大沢田池の呼称が一般的になっているようです。

副院長 竹崎 英一

年度挨拶

新年度を迎えて…。

目 次

新年度を迎えて…	1	市民シンポジウムの開催について	5
外来診療棟等新築整備工事の本工事が始まりました	2	バス大会を実施して	5
東日本大震災における医療班派遣について	3	第7回東広島医療センターフォーラム	6
人事異動、新採用、転入医師紹介	4	患者さんからのご意見箱について	6
鎌田 達先生叙勲 祝賀会	4	外来診療担当医表	7

年度 挨拶 greeting



新年度を迎えて

副院長 竹崎英一

新年度も多くの職員の退職・異動があり、それに伴い、新しい職員を東広島医療センターに迎えることになりました。特に、看護部門では7：1看護基準への移行で、多くの新採用看護師を迎えました。新しい人の加入は組織を刺激し、活性化させてくれることと思います。病院の仕事に慣れるまでは大変でしょうが、先輩方と協力されて、病院の大きなマンパワーとなることを期待しています。

さて、振り返ってみると、ここ数年間、東広島医療センターは大きく変貌してきました。先ず、新病棟への移転に始まって、地域医療支援病院の認定、電子カルテ開始、DPC導入、本年度からの7：1看護基準への移行と非常に慌ただしく過ぎた数年間でした。この間、職員の皆様には多大な努力と犠牲をお願いしてきましたが、東広島医療センターの底力を再認識し、改めて、職員の皆様に感謝しております。

そして、本年度は4月早々から外来診療棟及び周産期医療施設の建築が始まり、年末には新しい外来診療棟への移転が計画されています。幸いなことに、新外来が完成するまでは、旧外来での診療が可能ですが、建築中にはいろいろと患者様や職員皆様にご不便、ご迷惑をおかけします。さて、病院の外面はこれでほぼ完成されますが、並行して病院の内面、すなわち医療の質を向上させなければなりません。7：1看護基準、電子カルテ、DPC導入はその一環ですが、今後、地域医療支援病院、地域がん診療拠点病院として、また、広島中央医療圏の核となる病院として、さらに病院を飛躍させなければなりません。

国立病院機構の病院には、診療、教育、研究の3つの機能が要求され、これらが病院の評価の基準になっています。東広島医療センターもこれら機能の充実に努めています。先ず、東広島医療センターと各診療所との間で運用される地域診療連携パスがあります。地域診療連携パスは病院の質の高さを内外に示す客観的な媒体と考えられ、地域医療支援病院の機能の1つです。すでに脳血管障害及び5大がんの地域連携パスは運用されており、さらに、大腿骨頸部骨折のパスが運用される予定となっています。また、地域の期待が非常に強かった周産期医療施設が開設されます。最初から名実ともに具備した施設の開設は困難な状況にありますが、この地域に必要な周産期医療の将来像を見据えて運営していく必要があります。一方、救急医療体制を充実するために、薬剤科、臨床検査科、放射線科の全診療科の夜間当直態勢が構築されました。今後、さらに魅力ある優秀な病院を目指さなければなりません。そのためには各診療科・看護部門のみならず、事務系を含めた全職員の皆様が一丸となった努力・協力が必要です。

最後に、東広島医療センターのさらなる飛躍に必要なものは人材です。新卒臨床研修医や新人看護師の加入は、前述したように、医局や看護部門を刺激し、活性化させます。また、新卒臨床研修医や新人看護師が研修病院や就職病院として、東広島医療センターを第一選択で希望してくれることは東広島医療センターが魅力的な病院であるとの証拠にもなります。これから東広島医療センターがさらに期待される病院となるために、これら新採用者の育成を行なうことが我々に課せられた責務であると考えます。

外来診療棟等新築整備工事の本工事が 始まりました。

企画課長 徳永正広

外来診療棟等新築整備工事の準備工事も無事終了し、本工事の入札を3月に実施、同月に契約を滞りなく済ませました。

工事の完了は12月28日を予定し、来年の1月には新しい建物での運用を開始いたします。

また、最新鋭の大型医療機器も数点導入予定です。

今回の工事費用には広島県の補助金及び東広島市の補助金が含まれております。

患者様、一般外来者様にあっては、工事期間中は、駐車場の混雑、工事の騒音、大型車両の出入り増加でご迷惑をお掛けすることとなります。病院といたしましてはこのことを最大限少なくするよう鋭意努力いたします。

なお、職員の皆様にあっては患者様、一般外来者様への危害防止について協力をお願いします。



▲新外来診療棟イメージ図（外観）



新外来診療棟イメージ図(外来ホール)▶

東日本大震災における医療班派遣について

庶務係長 岡垣 哲也

東日本大震災の被害にあわれた方々に謹んでお見舞い申し上げます。また犠牲者の方々には謹んでおくやみ申し上げます。

3月11日、太平洋三陸沖を震源として発生した東日本大震災に対して、当院は仙台に向けて医療班を派遣しました。

3月16日AM 6時、車2台へ医療材料や医薬品を大量に詰め込み仙台市に向けて出発しました。医師1名、看護師2名、薬剤師1名、事務職員1名が今回の医療班チームとして選ばれました。このメンバーは、先日2月16日～2月19日にDMAT(災害医療支援チーム)研修を受講したばかりの5名です。

余震の続く関東方面のルートを避け、山陽自動車道から名神高速道路を通り新潟へ向かうルートを選びました。新潟では大雪のため急遽宿泊する場面もありましたが、その翌日には無事目的地である仙台医療センターに到着することができました。

現地では、各避難所を訪問しての診療や仙台医療センター内での救急外来支援を行いました。

避難所の方々は、「夜寝られないで睡眠薬をください。」「津波に薬を流された。」「かかりつけの開業医が閉まったままで。」「ガソリンもお金もないで病院に行けません。」と切実な内容を訴えておられました。

今回の医療派遣で診察出来たのは一部避難所かもしれません、「来てくれてありがとうございます。」と心から感謝いただきました。現地の状況を確認して、改めて復興には時間が必要だと感じました。今後も色々な面で継続的な支援をしていければと思います。



AM6:00 東広島医療センターを出発



途中の高速道路



仙台医療センターに到着



液状化した小学校の校庭



津波の被害



避難所の状況



避難所（小学校医务室）での診察



他の医療チームの車両がパンク



仙台医療センター内でミーティング



スーパーに並ぶ長蛇の列

人事異動



採用

内科医長
小田賀明
市立三次中央病院より



消化器科医師
井上基樹
広島大学病院医科診療医より



消化器科医師
鬼武敏子
広島大学大学院（院生）より



循環器科医長
原幹
埼玉医科大学国際医療センターより



産婦人科医師
小松正明
市立三次中央病院より



転入

整形外科医師
渋谷早俊
吳医療センターより



耳鼻咽喉科医師
大林敦人
レジデントより



神経内科 レジデント
松元朋子
広島大学医学部より



呼吸器科 レジデント
吉光成児
北九州総合病院より



脳神経外科 レジデント
来原政志
広島大学医学部より



臨床研修医
竹内有則

鎌田達先生叙勲祝賀会

前管理課長 佐伯 哲朗
(現 香川小児病院 管理課長)

平成22年秋の叙勲において、当院の第5代院長である鎌田達（かまだとおる）名誉院長が瑞宝中綬章の栄に浴されました。このうれしいニュースに、相模院長を代表として病院幹部、院内各部門の有志による発起人が集い、鎌田先生が現職院長当時の職員の方や院内の現職職員に呼びかけたところ、多数のご賛同を得て平成23年1月29日(土)に、市内のグラナラセーレ東広島において祝賀会を開催しました。

祝賀会には現職職員・OB合わせて70名を超える出席者があり、鎌田先生の栄誉をともにお祝いしました。

司会という大役を仰せつかり、大変緊張して臨みましたが、院長の挨拶に続き、ご出席のOBの中から井上名誉院長、兒玉名誉院長、渡邊元看護部長



がウィットに富んだ心のこもった祝辞を述べられ、昔懐かしいお話の中に鎌田先生ご在職当時の広島療養所時代の様子や、それ以前の初代藤井院長時代からの当



院の歴史もお聞きすることができ、東広島医療センターに対する認識をあらたにしました。

また当日はちょうど寒い冬の時期にもかかわらず、遠く県外から参加されたOBの方もおられ、お互いに旧交を温められる場にもなったようです。

鎌田先生ご自身も在職中の思い出や、当院を退職された後のエピソードをまじえて挨拶をされ、楽しくも含蓄のあるお話で和やかなお祝いの席になりました。

なお出席された方々以外にも、記念品贈呈についてたくさんのお申し出をいただき、ありがとうございました。発起人のひとりとしてこの場を借りてお礼を申し上げるとともに、ご報告をさせていただきます。



市民シンポジウム「みんなで支えよう! わが街の周産期母子医療センター」の開催について



1月16日(日)、東広島市サンスクエアにて市民シンポジウム「みんなで支えよう! わが街の周産期母子医療センター」が開催されました。当院から、寺本婦人科部長と下田小児科部長がシンポジウムに出席されました。

参加者の中には、これからお母さんになると思われる方も多数見受けられました。メモを取る方も多く、どれだけ関心の強い内容なのか再認識することが出来ました。シンポジウムは、広島中央二次医療圏の現状、周産期母子医療センターの必要性、今後の課題等、実に内容の濃いものになりました。中でも、当院の新外来棟のイメージ図や周産期病棟の図面が紹介された際に、会場の多くの方が前のめりになって熱心に画面を見ておられた姿が印象的でした。



パス大会を実施して

看護師 ICU・CCU 東 加 寿 子



今回のパス大会は、バリアンス分析について、各病棟から1題ずつ発表して頂きました。多くの参加があり、参加者の内訳は、医師15名、看護師95名、事務3名、薬局2名、リハビリ4名、放射線科1名でした。

この会を通して、様々な視点からのバリアンス分析や他科のパスを知ることが出来、より良い学びの場となりました。また、質疑応答では他職種からの質問もあり、日々目を向ける事が出来ていなかったことに気付くことが出来ました。会は院内各職種の方々の協力のもと盛況の内に終了しました。

日 時：2月24日 17:30～19:00 場 所：図書室

内 容：バリアンス分析.....

4病棟：アデノイド手術・チューブ挿入術 質問3病棟

5病棟：大腿骨骨接合術(CHS)・γネイル 質問4病棟

6病棟：気管支鏡検査 質問5病棟

外 来：皮膚良性腫瘍摘出術(日帰り) 質問10病棟

質疑応答：15分

1病棟：免疫グロブリン大量療法

質問外来

2病棟：下肢静脈瘤手術(4日入院)

質問1病棟

3病棟：婦人科腹腔鏡下手術

質問2病棟

10病棟：結核標準治療

質問6病棟

質疑応答：15分

発 表 者



第7回東広島医療センターフォーラム お知らせ

3月20日(日) 東広島市中央公民館にて、市民公開講座「がん医療の最前線」第7回東広島医療センター フォーラムが開催されました。

開 催

12:00



ミニレクチャー

13:20~14:30

東広島医療センター

外科系診療部長・コーディネーター／高橋 忠照
外科医長／池田 昌博「胃がんについて」
消化器科医師／後藤 栄造「大腸がんについて」
消化器科部長／川西 昌弘「肝臓がんの予防について」
呼吸器科医師／増田 憲治「肺がんについて」
外科医長／貞本 誠治「乳がんについて」



消化器科医師 後藤 栄造

消化器科部長 川西 昌弘

三次童心太鼓

12:30~13:00



開会挨拶

13:00~13:20



東広島医療センター
院長 相模 浩二



東広島市長
藏田 義雄



東広島地区医師会会長
佐々木 正博

特別講演 演題「明るくさわやかに生きる」

講師 アグネス・チャンさん



「患者さんからのご意見箱」に頂いた内容に対する改善について

ご意見用紙の内容

- 新館の廊下に写真が展示してあるが、額縁のズレが多数あるので整えてはどうか。



対応 内 容

- 額縁を同じタイプにして、壁に固定することにより統一感を持たせました。また、見やすいよう、少し低めに掲示しています。今後も季節に応じた写真を掲示していきますので、ご期待ください。

「患者さんからのご意見箱」については、各病棟デイルーム及び会計窓口に設置しております。

診療科名			月	火	水	木	金
1階	内科 (内分泌科) フット:フットケア外来	午前	(新) 小田賀明 (再) 小出純子	(新) 小田賀明 (再) 大江健	(新) 大江健 (再) 小田賀明	(新) 小出純子 (再) 大江健	(新) 大江健 (再) 小田賀明
		午後	(外) 小田賀明	(再) (外) 大江健	(再) 小田賀明	(再) 大江健	(再) 小田賀明
	神経内科		(新) 野田公一 (再) 野田公一	(新) 野田公一 (再) 野田公一	(新) 野田公一 (再) 野田公一	(新) 野田公一 (再) 野田公一	(新) 野田公一 (再) 野田公一
	呼吸器科		(新) 重藤えり子 (再) 村上功 (再) 増田憲治	(新) 重藤えり子	(新) 吉光成児 (再) 重藤えり子	(新) 増田憲治 (再) 重藤えり子 (再) 村上功	(新) 村上功 (再) 増田憲治 (再) 吉光成児
	消化器科		後藤栄造 鬼武敏子	竹崎英一 笠尾昌悟 和田慶洋	井上基樹 鬼武敏子	和田慶洋 笠尾昌悟	後藤栄造 井上基樹
	循環器科		(新) 小野裕二郎 (再) 城日加里 (再) 佐田良治	(新) 城日加里 (再) 柳原薰 (再) 小野裕二郎	(新) 小野裕二郎 (再) 柳原薰	(新) (再) 佐田良治 (再) 城日加里	(新) (再) 佐田良治 (再) 小野裕二郎
	小児科		下田浩子 今井清香 上野哲史 【担当医】	下田浩子 佐伯哲也 須藤哲史 【担当医】	下田浩子 須藤哲史 今井清香 【担当医】	下田浩子 須藤哲史 上野哲史 【担当医】	下田浩子 伯井清香 【担当医】
	外科		石池田伸昌 田中裕介 手術日	高橋忠照 豊田本誠 (脳神経外科にて) 中谷玉樹 倉吉学 石田 / 中野	高橋忠照 石貞伸誠 手術日	豊田和広 中谷亮 手術日	高橋忠照 池田美裕 (整形外科にて) 倉吉学 (脳神経外科にて) 中野亮介
	整形外科		岸田和彦 今田英明 中田隆治 (呼吸器外科にて) 渋谷早俊	岸田和彦 今渋谷早俊	岸田和隆 手術日	岸田和隆 渋谷早俊	今渋谷英明 手術日
	脳神経外科		勇木清 貞友隆 栗原志	手術日	右田圭裕 今田裕 手術日	勇木清 今田裕 手術日	右田圭介 貞友隆
	呼吸器外科		手術日	赤山幸一	柴田諭	手術日	柴田諭
	心臓血管外科		森田悟	手術日	許吉起	森田悟	水田真司
	皮膚科		仁熊利之 糸谷友里	仁熊利之 糸谷友里	(第1・第3) 仁熊利之 糸谷 (第2・第4) 仁熊 / 糸谷 岡部 勉	仁熊利之 糸谷友里	仁熊利之 糸谷友里 手術日
	眼科(休診)						
	耳鼻咽喉科		杉本一郎 大林敦人	杉本一郎 大林敦人	杉本一郎 大林敦人	杉本一郎 大林敦人	杉本一郎 大林敦人
	歯科		新後眸			新後眸	
	緩和ケア外来		緩和ケア外来は、第1・第3木曜日の14時から16時まで			【担当】	
2階	泌尿器科		藤原政治 永松弘孝	藤原政治 永松弘孝	藤原政治 永松弘孝	藤原政治 永松弘孝	相模浩二 手術日
	婦人科		大亀真一 手術日	小松正明	小松正明 手術日	大亀真一	小松正明

受付時間 8時30分～11時30分 診察時間 8時30分～17時15分 ※救急患者様は随時診療いたします。

ただし、手術のため、木曜日の耳鼻咽喉科は9時30分まで、金曜日の皮膚科は10時30分までの受付時間となります。

歯科(入院応需)は臨時に診察曜日が変更となることがあります。

予約受付 再診患者様につきましては、受診時に次回の診察予約ができます。また、定期的に受診されている場合には、電話での予約も可能です。

電話 (082) 423-1489 (平日8:30から17:00)

診療日 月曜日～金曜日 (土曜日・日曜日・休日・年末年始は休診となります。)